

プロジェクト写真



施設概要

主要用途：道の駅
構造：木造 地上1階
建築面積：2,874.70㎡
最高高さ：12.5m
所在地：秋田県能代市二ツ井町小繁字泉51
竣工：2018年7月

製作メンバー

設計監理：設計チーム木協同組合
施工：大森・サンワ・成田特定JV
電気工事：姉帯電気工業株式会社

設計主旨

この建物の最大の特徴は、集成材を使用せず地元秋田杉の一般流通材を使用して木造アーチのエントランスを構成しているところです。

仕口もスチールプレートを使用せず、ホゾ組とボルトだけで組まれています。

設計も地元設計チーム、木組みも地元職人さん、そして地元秋田杉の一般流通材を使用したオール地元での木造建築です。

地元木材の特徴を流通まで含めて理解し、設計に反映して意匠と構造を設計する。

それを地元職人が加工して組み上げる理想の体制です。

施工体制も含めこれからの木造建築のモデルとなる事例だと思えます。

設計者

所属：設計チーム木協同組合

主な業種：建築設計及び監理

所在地：秋田県能代市塞の神73

名前：代表理事 西方里見、副理事 今井浩一

組合員：6設計事務所 校正人員16名

HPアドレス：<http://www.t-moku.or.jp/>

アクセス

住所：

〒018-3102

秋田県能代市ニツ井町

小繁字泉51

